

(別紙5)

整理番号 2019P-112
補助事業名 2019年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

1 補助事業の概要

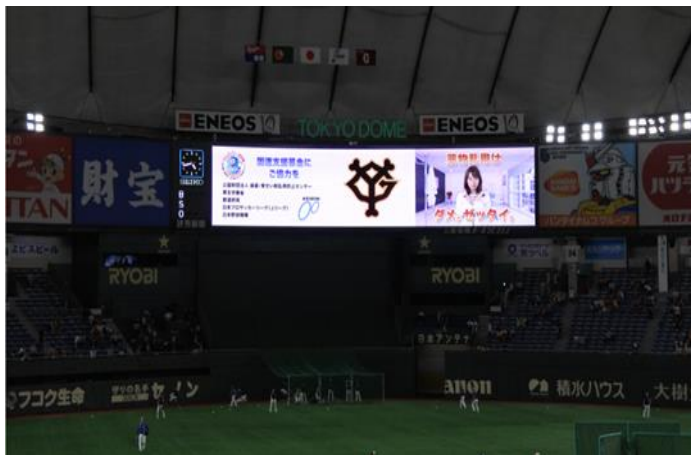
(1) 事業の目的

薬物乱用の防止を図る上で、まだ薬物を使用したことのない青少年に対して薬物乱用による精神的・身体的危害の恐ろしさを普及啓発することは最も効果があるといわれていることから、青少年に対して覚醒剤、危険ドラッグ等の薬物乱用が非常に危険であり、手を出してはならないというメッセージを効果的に伝えるため、球場での映像放映による端的なメッセージの伝達と情報誌による薬物乱用防止指導員からの個別の情報伝達の質の向上を目的とする。

(2) 実施内容

青少年薬物乱用防止のための啓発広報事業

- ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の啓発メッセージ映像(110組)を製作し、日本プロサッカーリーグ(J1、J2、J3の一部)及びプロ野球機構並びに高校野球地区予選等の放映用として各都道府県に配布した。



※東京ドームでの放映

- ・情報誌「ニュースレター」の発行

(<http://www.dapc.or.jp/newsletter/index.htm>)

ニュースレター第101号(2019. 8)を発行(20,000部)し、全国の薬物乱用防止指導員、各都道府県、関係省庁、関係団体等に配布した。

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

青少年薬物乱用防止のための啓発広報事業

- ①啓発メッセージ映像を「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の期間中に各試合会場で放映したことにより効果的なキャンペーンを行うことができたので、薬物乱用防止に関する青少年の意識の高まりが期待される。
- ②ニュースレターの発行・配布により、各地域で活動する薬物乱用防止指導員等の啓発活動技能の向上を図ることができたので、今後とも、これら指導員等の活発化が期待される。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

○「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の啓発メッセージ映像 110組(2枚セット)



基本編



解説編

(別紙5)

【基本編シナリオ】

薬物乱用防止啓発映像「基礎知識編」 ①



大:博士
種:なみしや、大滝君



大:薬物乱用って何ですか？



解:薬物乱用とは



法律で禁止されている薬物を使う

薬物乱用防止啓発映像「基礎知識編」 ②



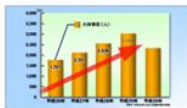
解:間違った薬の使い方をすること



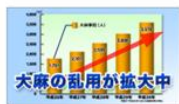
解:人間の心と体を壊、破壊させる
大変危険なことだから



大:なるほど、だから
薬物乱用はダメ、ゼッタイ、
なんでですね！



薬物乱用防止啓発映像「基礎知識編」 ③



解:最近は大麻の乱用が増えている、
十分気を付けるのよ！



みなさんのご協力
をお願いします



(別紙5)

【解説編シナリオ】

薬物乱用防止啓発映像「大麻解説編」



こんにちは、
チャンネルの大麻解説です



本日は善報特設コーナー、
流行の用を奨めている
大麻にふりかかれます



大麻作物や、使用目的等に応じて
罰則がなされているため



薬物乱用防止啓発映像「大麻解説編」



法律で規制されている薬物です。



若者を中心に被害者が急増



大麻乱用の拡大が



薬物乱用防止啓発映像「大麻解説編」



危険性が注意が必要



薬物乱用はダメ、ゼッタイ



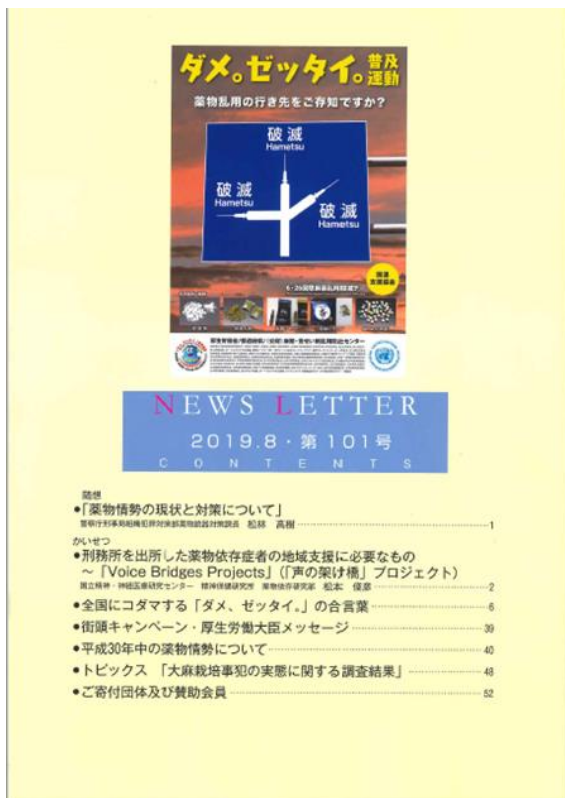
危険な薬物は
はっきり断りましょう



(別紙5)

ニュースレター第101号 20,000部

(<http://www.dapc.or.jp/newsletter/index.htm>)



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター（コウエキザイダンホ
ウジンマヤクカクセイザイランヨウボウシセンター）

住 所： 〒107-0052
東京都港区赤坂2-4-1 白亜ビル9階

代 表 者： 理事長 井村 伸正（リジチョウ イムラ ノブマサ）

担 当 部 署： 総務部（ソウムブ）

担 当 者 名： 総務部長 白井 正夫（ソウムブチョウ シライ マサオ）

電 話 番 号： 03-5544-8436

F A X： 03-5544-8473

E - m a i l： shirai@dapc.or.jp

U R L： <http://www.dapc.or.jp>